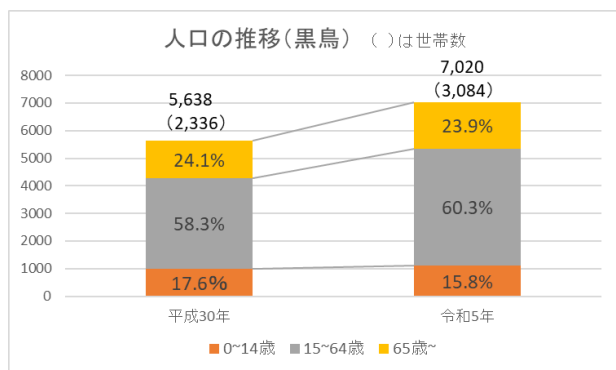


黒鳥校区

地域別人口



基礎データ

組織・人的資源	町会自治会数	13
	校区社協役員数	23
	校区社協ボランティア数	90
	民生委員・児童委員数	11
	老人クラブ会員数	194
	いきいきいずみ体操数	5
	おたがいさまサポーター数	6
	高齢者見守り協力事業所数	6
	子ども食堂(子どもの居場所)数	0
対象者数	自主防災組織の有無	有
	ふれあい訪問利用者数	20
	誕生月訪問利用者数	99
	避難行動要支援者登録数	53

ふくしアンケート結果ランキング(抜粋)

こんなまちだといいな	
1.買物が便利なまち	
1.住民同士のまとまりや助け合いが多いまち	
2.幅広い世代の人々の交流や付き合いが多いまち	
こんな場所があったらいいな	
一般住民	子ども(小学5年生/中学2年生)
1.高齢者の経験や強みを生かせる場所	1.自由に使える友だちとのたまり場所
2.放課後に保護者が帰宅するまで、安全に子どもが過ごせる居場所	2.体育館やプール
3.子育てを応援してくれる場所	3.インターネットが使えるしせつ
興味があるボランティア活動	
一般住民	子ども(小学5年生/中学2年生)
1.子どもの登下校の見守り	1.年下の子どもの遊び相手をしたり面倒をみる
2.高齢者の地域での見守り訪問	2.赤ちゃんや小学校に入る前の子どもの世話をする
2.地域や世代を問わない誰もが食を通じて集える場づくり	
3.子どもの居場所づくり	3.自然や環境の保ご活動をする

地域での話し合い(ワークショップ)での意見

- ❖ 防災や見守り活動(子どもから高齢者まで)では、関係団体の連携や情報共有が大切なため、定期的に話し合いの場(協議の場)を設けることを目指していこう。
- ❖ 黒鳥ならではの文化や歴史を大切にしたい気持ちも大切にしていきたい。
- ❖ 子どもを交えた活動や居場所作りについても、地域全体で考えていこう。

スマイル黒鳥を目指して！

私たちの重点取り組み

重点取り組み①

【目 標】 子どもへの暖かいまなざしを大切に、ふれあいを高めていこう！

【具体的な取り組み】

- 町会館、自治会館を開放し、親子で楽しく過ごせる居場所作りを検討する
- 昔遊び等の世代間交流ができるイベントの開催を目指す
- いきいきサロンとのコラボ等、食を通じた子どもの居場所作りについて、学校とも連携し、地域ぐるみで子育てを応援する

重点取り組み②

【目 標】 防災・防犯のまちづくりを継続して行おう！

【具体的な取り組み】

- 災害時の持ち出し品準備の啓発や校区のハザードマップ作製等、防災の自助の意識を高める取り組みを行う
- 高齢者等への犯罪を防ぐため、地域包括支援センターや警察と連携し、防犯の話聞く機会を設ける等の啓発活動を積極的に行う
- 定期的な防災機器や備蓄品の点検等を通じ、自主防災の大切さを地域全体で継続して取り組む

重点取り組み③

【目 的】 黒鳥らしい「まちいなか」づくりを目指そう！

【具体的な取り組み】

- 次の世代に向けた黒鳥の歴史と文化を継承する取り組みを応援する
- 協議の場を開催し、町会、民生委員児童委員、老人クラブ、ボランティア等の情報共有や連携、つながり作りを行う
- 地域活動の担い手を増やすため、子どもの登下校の見守り隊や高齢者の見守り活動等のボランティアの参加や体験を校区全体へ呼びかける

